

管内現地視察を行いました

(平成 28 年 11 月 25 日 (金))



～目的～

復旧復興事業及びいわき市の復興の強い追い風となっている企業等の視察を行い、復興へ向かういわき市の現在の姿を知ること。

～参加人数～

他県から派遣されている復旧復興事業の応援職員及び福島県いわき建設事務所の職員 36 名。



【豊間四倉線「東舞子橋」】の現場説明。技術職の職員ばかりではなく事務職の職員も参加。他県からの応援職員が監督員をしています。



【久之浜・大久ふれあい館】の視察。同施設は、いわき市地域防災センターの機能を持ち、H28.11.22 の津波警報の際に住民の避難先に使用されました。避難する際に、蹴破ってセンター内に入るように計画された入口が、22 日の避難の際には実際に使用され、無事避難することが出来ました。



【ワンダーファーム】の企業視察。トマト栽培や加工工場について説明を受けました。フラガールやオレンジキャロルなど初めて聞く品種もありました。



【物流センター ドームいわきベース】の企業視察。倉庫内で流通システムについて説明を受けました。全国流通の拠点である倉庫の大きさ、天井の高さは圧巻でした。

※視察に際し、ご協力いただきました企業の皆様、本当にありがとうございました。